

1-4 法学部

(1) 学修計画のために

法学部では、「四年一貫教育」体制をとっていますので、4年間を通じて、法学・国際関係を、主体的な学習計画を立てて、導入科目、基礎科目、発展科目の順を追って段階的に修得してください。

前期課程(1、2年)では、全学共通教育科目を履修することによって、大学の学生にとって必要な教養を得ます。同時に、法学部教育科目についても、法学・国際関係の学修への導入を目的とする導入科目や、前期指定基礎科目を中心に履修することによって、法学・国際関係を学ぶうえでの最低限の知識や思考方法を得ることになります。

具体的には、後期課程への進学要件を満たすために、全学共通教育科目 22 単位(他学部教育科目 2 単位を含む)に加えて、導入科目(4 単位)、前期指定基礎科目(16 単位)、自由選択の単位(12 単位)を履修します。「自由選択の単位」とは、全学共通教育科目および法学部を含む全ての学部の学部教育科目から任意に修得した単位を意味します。

なお、「法曹コース」、法学部グローバル・リーダーズ・プログラム(GLP)、学部・大学院 5 年一貫教育プログラム(国際関係論・国際関係史)、経済学副専攻プログラム、一橋大学海外派遣留学制度などを活用する予定の学生は、各プログラム・制度の説明をよく読み、1 年生の時から計画的な履修を行う必要があります。

後期課程(3、4年)では、ゼミナールや基礎科目を中心に法学部教育科目を多く履修することによって、法学・国際関係の基礎的な知識や思考方法を修得することになります。法学・国際関係に関してさらに高度な知識や思考方法を学びたい場合には、発展科目を履修してください。発展科目の中には大学院の科目との共修科目も存在します。

具体的には、卒業要件を満たすために、全学共通教育科目 36 単位(他学部教育科目 6 単位を含む)と学部教育科目 72 単位、自由選択科目 16 単位の内、未修得の単位を修得します。同時に、学士論文(卒業論文)を執筆・提出します。前期在籍中にグローバル教育ポートフォリオに関わる卒業要件を満たしていない場合は、対応するプログラムへの参加または関連科目の履修が必要となります。「法学コース」と「国際関係コース」の場合、学部教育科目 72 単位には、後期進学要件の 20 単位に加えて、コースごとに指定された基礎科目及び部門外講義 24 単位、主ゼミナール 8 単位、その他の学部教育科目 20 単位が含まれます。その他の学部教育科目には、発展科目、部門外講義も算入できます。ただし、法曹コース在籍の学生は指定された学部教育科目を修得し、かつ必要な GPA を満たす必要があります。

「法学コース」と「国際関係コース」の選択は後期進学時に、「法曹コース」の選択は原則 2 年進学時に、各自の希望に基づいて行います。コースごとに指定された基礎科目と部門外講義については、卒業・後期課程進学要件チェックシート及び「I.1-2(3) 卒業・後期課程進学要件(平成 29 年度以降入学生)」を確認してください。ここには、発展科目を算入することはできません。なお、コースの選択は後期ゼミナールの選択とは無関係です。たとえば法学コースに所属しながら国際関係のゼミナールを選択することも可能です。

主ゼミナールは、後期進学時に選択・履修します。法学部生のみ履修可能な法学部のゼミナールと、所属学部に関係なく履修できる後期共通ゼミナールの 2 種類があります。後期共通ゼミナールを選択した場合には、その単位は卒業要件の「全学共通教育科目」に算入され、代わりに「その他学部教育科目」を(20 単位ではなく)28 単位修得することが必要となります。詳しくは、「I.1-2(3) 卒業・後期課程進学要件(平成 29 年度以降入学生)」を確認してください。なお、主ゼミナールの他に副ゼミナールの制度もあります。

前期・後期に共通する留意点としては、次の 4 点があります。(1)在学中に、グローバル教育ポートフォリオに関する卒業要件を満たしてください。(2)前期在籍中に後期進学要件を超えて修得した単位は、対応する区分毎に卒業要件に算入できます。特に、卒業要件では、後期進学時に選択する「コースごとに指定された授業科目部門の基礎科目及び部門外講義 24 単位」を課していることに留意してください。前期在籍中からいずれのコースを選択すべきか検討し、指定された部門の基礎科目(前期指定基礎科目を含む)や部門外講義の単位を計画的に修得していくことが期待されます。(3)導入科目のうち「導入ゼミナール」は、前期課程の学生を対象にした科目です。後期課程の学生は履修できません。(4)全学共通教育科目や他学部教育科目の履修に際しては、全学共通教育や当該学部の頁を必ず読んでください。

(2) 法学部教育科目の構成

区分		役割・位置付け
学部導入科目		導入科目は、全ての学生に共通して必要となる法学・国際関係の基礎的能力を涵養する科目です。法学分野の「法と社会」と「実定法と社会」、国際関係分野の「現代国際社会と政治」、そしてアカデミック・スキル等に関する「導入ゼミナール」があります。主に1～2年生を対象としています。
学部 基礎科目	前期指定 基礎科目	法学部には、法学・国際関係併せて7つの授業部門があります。前期指定基礎科目は、各部門の内容を学んでいくために必要となる主要な概念や基本的知識・思考方法を身に着けるための科目です。主に1～2年生を対象としています。
	その他の基礎科目	その他の基礎科目は、前期指定基礎科目を履修した上で、更に各部門に関わる基礎的な知識・理解を広げるための科目です。主に2～4年生を対象としています。
学部発展科目		学部発展科目は、基礎科目で学んだ内容を踏まえて、各部門の一部の領域に特化した内容やより高度な内容について学ぶための科目です。主に3～4年生を対象としており、大学院修士課程との共修科目もあります。
部門外講義		部門外講義は、7つの授業部門に属さない部門横断的な科目もしくは特定の目的のために設置されている科目です。法学部グローバル・リーダーズ・プログラムの下開設されているGLP科目、外部からの寄附によって開設する寄附講義、主に交換留学生を対象とした法学部交流科目、そして特別講義があります。科目によって、主な対象学生が異なります。
ゼミナール (演習)		演習(後期ゼミナール)には、主ゼミナールと副ゼミナールがあります。いずれも、少人数教育を通じた高度な専門的学修を目的としています。他の学生や教員との双方向的な議論を通じて、専門領域にかかる学力を深めると同時に、問題を多角的かつ論理的に分析する能力、自身の意見を説得力をもって明瞭に表現する能力、他者との議論を深化させることのできるコミュニケーション能力を涵養します。学士論文(卒業論文)の評価は、最終学年に主ゼミナールを指導した教員が行います。
教科に関する科目		教職を目指す学生を対象とした科目です。法学部教育科目の内、一部の科目は「教科に関する科目」として履修することができます。ただし、「教科に関する科目」のうち、「必修科目」や「選択必修科目」として履修した場合と、「選択科目」として履修した場合では、卒業要件への算入方法が異なります。詳細については、「教職課程」の頁を参照してください。
他学部向け科目		法学部以外の学部に所属する学生を対象とした法学・国際関係の基礎を学ぶための科目です。法学部生は、履修することができません。

(3) 法学部生の履修モデル

1. 法科大学院に進学を希望する皆さんには

法科大学院は既修者コースと未修者コースとがあり、そのいずれを目指すかにより学修方法は異なります。既修者は2年間、未修者は3年間の課程で、修了者に司法試験の受験資格が与えられますが、法科大学院在学中に司法試験を受験することも可能になります。法科大学院のコース選択は各人の自由ですが、法学部生の多くは、既修者コースを志望します。既修者コースは入学者選抜でも法律試験がありますので、実定法の基礎的な知識を、学部時代に確実に身につけておく必要があります。憲法や民法等、六法に属する分野を中心に4年間の履修計画を立てることになります。なお、2020年度から、学部3年間(又は4年間)と法科大学院既修者2年間を一貫して学ぶ法曹コースを開始しました。このコースを修了するためには、指定された法律科目を履修し、かつ、一定のGPAをみとす必要がありますが、法科大学院の既修者コースの入学者選抜試験において法律試験が免除される、最短5年で法学部と法科大学院を修了することができるなどのメリットがあります。しかし優れた法律家は、小手先の知識からは生まれません。平板な知識の多さばかりを追いかけるのではなく、とことん考える姿勢で、大学ならではの頭の鍛え方をしておくことが肝要です。

2. 社会で活躍することを希望する皆さんには

企業で働きたい、マスコミに勤めたい等、卒業後社会で活躍することを希望する皆さんにも、法学部は、さまざまな学びの機会を提供しています。4年間の学修計画を立てるに当たっては、卒業時の明確なイメージをもつことが大切です。企業で活躍したい皆さんは、民法、商法等、私益と直結する法分野を柱に据えることが肝要ですし、公務に従事したい皆さんは、憲法、行政法等、公益と深く関連する法分野を履修することが重要です。一橋大学は、学部間の垣根を低くし、他大学との連携にも積極的に取り組んでいます。そうした機会を積極的に活用することも、皆さんが人生を切り開く能力を身につけるうえで、重要になるでしょう。

3. 国際・公共政策大学院(IPP)に進学を希望する皆さんには

IPPは、2年間の専門職学位課程で、政策の分析や立案のプロ、例えば、国家・地方公務員、国際組織、シンクタンク、国際NGOなどで活躍する人材を育成する専門職大学院です。IPPは、公共法政(法学・行政学)、グローバル・ガバナンス(国際法・国際政治)、公共経済(経済学)の3専攻に分かれますが、法律、政治、経済をあわせた巨視的な政策の立案・分析能力を養うことを重視しています。学部の4年間では、①自分の専門分野の学習を深めながら、②隣接分野をなるべく広く学習することをお勧めします。例えば公共法政を専攻する予定なら、法学の諸科目を中心に、国際関係や、経済学部の基礎科目なども広く履修するとよいでしょう。

4. 国際社会で活躍することを希望する皆さんには

国際社会で活躍する方法はさまざまです。外交官になる、国際組織で働く、国際ジャーナリストになる、ビジネスで海外を飛び回る、発展途上国で開発援助に携わるなど、さまざまです。では、大学4年間に心がけることは何でしょう？ 第一に、外国語をモノにすること。外国語は一朝一夕に身に付くものではありませんから、4年間じっくり取り組む姿勢が必要です。第二に、世界について広く積極的に学ぶこと。言葉だけでなく、外国の歴史、文化、宗教、法律、経済、政治などについて、他学部科目も併せて履修してください。第三に、日本についても学ぶこと。日本の法律、政治、経済、社会に関する科目は、日本の国外で活躍したいと願う人こそ、積極的に履修すべきものです。本学の海外の大学への留学制度を利用して留学することもお勧めします。

5. 研究者をめざす皆さんには

研究者はその分野の専門家ですから、法律や国際関係の専門科目をしっかりと勉強することが大切です。しかし、それは学部の3、4年次や大学院での話です。学部、特に1、2年次では、基本的スキルと豊かな教養、構想力や問題発見能力に磨きかけるこ

とに注意を払ってください。優れた研究者となれるか否かは、むしろこのような能力にかかっているとさえ言えます。外国語を地道に学びつつ、情報処理能力を身につけ、日本語を正確に読み書きできるように心がけてください。また、卓越した芸術・芸能や学問と接触して感性に磨きをかけ、世界に生起する事象に広く関心をもち視野を広げることも大切です。法学関係(国際法を含む)の研究者を志望する場合には、修士課程に進学する方法と、法科大学院を経由して大学院博士後期課程に進学する方法があります。なお、国際関係論・国際関係史を大学院で学びたい人のためには、令和元(2019)年度より、5年間で学士号と修士号を取得できる「学部・大学院5年一貫教育プログラム」が提供されていますので、積極的に活用してください。

法曹コース法学部教育科目(必修科目のみ)の履修モデル<早期卒業の場合>

◆法曹コースでは必修科目が多いため、他のコースに比べ相当に計画的な履修を行わなければ、卒業要件を充足できない可能性があります。特に早期卒業を目指す学生は、本モデルに従ってしっかりと履修計画を立ててください。抽選の対象となる科目に応募する前に、これらの必修科目と時間割の重複がないかよく確認することが大切です。必修科目についてWEB抽選の申し込みを忘れた場合や、誤って別の科目を申し込んでしまったがために必修科目が履修できなくなった場合の救済措置はありません。履修登録は間違いがないよう十分注意して行ってください。早期卒業を目指さない学生であっても3年次の副ゼミナールの履修を除き、本モデルに従って履修することを強く推奨します。

◆学年ごと・学期ごとに定められているCAPにも留意の上、履修計画を立ててください。

◆法学部履修規則所定の要件に従い、124単位を履修することも卒業要件となります。

全学共通教育科目をはじめ、他の科目もバランスよく履修して下さい。

【1年次】

学期	春	夏	秋	冬	冬期集中
履修科目	実定法と社会 法と社会	憲法(統治機構)	憲法(総論・人権) 民法(総則・物権) 刑法(各論)	憲法(総論・人権) 民法(総則・物権) 刑法(各論)	—

【2年次】

学期	春	夏	秋	冬	冬期集中
履修科目	法律家と現代社会 民法(債権各論) 民法(家族) 刑法(総論)	法律家と現代社会 民法(債権各論) 民法(家族) 刑法(総論)	行政法(総論) 民法(債権総論)	行政法(総論) 民法(債権総論)	法律実務入門

【3年次】

学期	春	夏	秋	冬	冬期集中
履修科目	主ゼミナール 副ゼミナール 行政法(救済法) 会社法 民事訴訟法 刑事訴訟法	主ゼミナール 副ゼミナール 会社法 民事訴訟法 刑事訴訟法	主ゼミナール 副ゼミナール	主ゼミナール 副ゼミナール	—

(4) 開講科目一覧

<ナンバリング表記>

JU - A101 - A-01

① ② ③ ④ ⑤ ⑥

項目	割り振り
① 開講学部	J : 法学部・法学研究科
② 学部/大学院	U : 学部科目 G : 大学院科目
③専攻・部門等	A : 学部導入科目、後期ゼミナール・演習 B : 基礎法部門 C : 公法部門 D : 国際法部門 E : 民法部門 F : 企業法経済法部門 G : 刑事法部門 H : 法言語論部門(令和3(2021)年度よりグローバル・ネットワーク論部門に統合) I : グローバル・ネットワーク論部門 J : 部門外講義 Z : 教科に関する科目
④科目区分	1 : 学部導入科目 2 : 学部基礎科目(前期指定基礎科目を含む。) 3 : 学部発展科目 4 : 学部発展科目(大学院共修科目) 5 : 大学院科目(修士課程) 6 : 大学院科目(博士課程) 7 : 特別講義、寄附講義等(上記以外の区分で開講する場合のみ使用) 8 : 後期ゼミナール・演習 9 : 教科に関する科目
⑤通し番号	※学部基礎科目について 01～49 : 前期指定基礎科目 50～99 : その他の基礎科目
⑥開講形態・枝番	G : GLP 科目 S : ゼミナール L : 特別講義 A : 上記以外

記号	説明
☆	教授言語：英語

※WEB抽選の対象科目については、CELSのシラバスで確認してください。

※学期に「GEP」と記載の科目はグローバルポートフォリオ枠での科目です。

※主担当教員のみを記載しています。複数の担当教員がいる科目はシラバスを参照してください。

※令和7（2025）年2月下旬時点で情報を掲載しています。最新の情報は、時間割表やCELSのシラバスで確認してください。

ナンバリング	記号	時間割コード	授業科目	単位数	主担当教員名	学期	曜日・時限
学部導入科目（導入演習科目）							
JU-A101-A-00		1JA10101	法と社会	2	青木 人志	春学期	月2,木2
JU-A102-A-00		1JA10201	実定法と社会	2	石綿 はる美	春学期	火3,金3
JU-A103-A-00		1JA10301	現代国際社会と政治	2	秋山 信将	春学期	火1,金1
JU-A104-S-00		1JA10401	導入ゼミナール	2	【休講】		月1
JU-A104-S-00		1JA10402	導入ゼミナール	2	【休講】		月1
JU-A104-S-00		1JA10403	導入ゼミナール	2	【調整中】		
JU-A104-S-00		1JA10404	導入ゼミナール	2	【調整中】		
JU-A104-S-00		1JA10405	導入ゼミナール	2	【調整中】		
JU-A104-S-00		1JA10406	導入ゼミナール	2	【調整中】		
JU-A104-S-00		1JA10407	導入ゼミナール	2	【調整中】		
JU-A104-S-00		1JA10408	導入ゼミナール	2	【調整中】		
JU-A104-S-00		1JA10409	導入ゼミナール	2	【調整中】		
JU-A104-S-00		1JA10410	導入ゼミナール	2	【調整中】		
JU-A104-S-00		1JA10411	導入ゼミナール	2	【調整中】		
基礎法部門							
JU-B201-A-00		1JB20101	西洋近代法史	2	勝又 崇	春学期	月4,木4
JU-B202-A-00		1JB20201	日本近代法史	2	松園 潤一朗	夏学期	火3,金3
JU-B204-A-00		1JB20401	法思想史	2	周 圓	春夏学期	月6
JU-B205-A-00		1JB20501	法社会学	2	【休講】		火5
JU-B206-A-00		1JB20601	法哲学	2	安藤 馨	秋学期	火2,金2
JU-B250-A-00		1JB25001	西洋法制史	2	渡辺 理仁	夏学期	月1,木1
JU-B251-A-00		1JB25101	日本法制史	2	松園 潤一朗	秋学期	火3,金3
JU-B252-A-00	☆	1JB25201	英米公法	2	【休講】		月4,木4
JU-B253-A-00	☆	1JB25301	英米私法	2	ジョン・ミドルトン	春学期	月4,木4
JU-B254-A-00		1JB25401	中国法総論	2	【休講】		火2,金2
JU-B255-A-00		1JB25501	中国法各論	2	【休講】		火2,金2
JU-B256-A-00		1JB25601	比較法文化論	2	吉田 聡宗	秋冬学期	木2
JU-B257-A-00		1JB25701	外国法原典講読	2	【調整中】		
JU-B257-A-00		1JB25702	外国法原典講読	2	【調整中】		
JU-B257-A-00		1JB25703	外国法原典講読	2	【調整中】		
JU-B301-A-00		1JB30101	情報法	2	【休講】		水1
JU-B302-A-00		1JB30201	ジェンダーと法	2	相澤 美智子	春学期	月1,木1
JU-B401-A-00		1JB40101	西洋法制史文献研究	2	屋敷 二郎	春夏学期	金2
JU-B402-A-00		1JB40201	日本法制史文献研究	2	松園 潤一朗	秋冬学期	火5
JU-B403-A-00		1JB40301	ローマ法	2	川島 翔	春夏学期	火6
JU-B404-A-00		1JB40401	中国法文献研究	2	【休講】		木2
JU-B405-A-00		1JB40501	法哲学文献研究	2	【休講】	秋冬学期	木2
公法部門							
JU-C201-A-00		1JC20101	憲法（総論・人権）	4	平良 小百合	秋冬学期	火3,金3
JU-C202-A-00		1JC20201	憲法（統治機構）	2	江藤 祥平	夏学期	火3,金3
JU-C203-A-00		1JC20301	行政法（総論）	4	野口 貴公美	秋冬学期	火3,金3
JU-C250-A-00		1JC25001	行政法（救済法）	2	田中 良弘	春学期	火3,金3
JU-C251-A-00		1JC25101	租税法	2	藤岡 祐治	春夏学期	金2
JU-C252-A-00		1JC25201	行政学	2	辻 琢也	春学期	月3,木3
JU-C301-A-00		1JC30101	環境法	2	【休講】		他1
JU-C302-A-00		1JC30201	生命科学と法A	2	磯部 哲	春夏学期	木1
JU-C401-A-00		1JC40101	国際租税法	2	【休講】		火2,金2
JU-C402-A-00		1JC40201	地方自治法	2	（未定）	秋冬学期	金4
JU-C403-A-00		1JC40301	教育法	2	【休講】		火5
国際法部門							
JU-D201-A-00		1JD20101	国際法総論Ⅰ	2	石塚 智佐	夏学期	火3,金3
JU-D202-A-00		1JD20201	国際組織法	2	立松 美也子	秋冬学期	月2
JU-D203-A-00		1JD20301	国際政治理論	2	大林 一広	夏学期	月2,木2
JU-D204-A-00		1JD20401	国際安全保障	2	栗田 真広	秋学期	火1,金1
JU-D205-A-00		1JD20501	国際政治経済	2	山田 敦	冬学期	月4,木4
JU-D206-A-00	☆	1JD20601	Japan and International Relations	2	秋山 信将	春夏学期	金5
JU-D207-A-00		1JD20701	日本外交史	2	クォン ヨンソク	春学期	月3,木3
JU-D208-A-00		1JD20801	ヨーロッパ国際関係史	2	青野 利彦	春学期	月1,木1
JU-D250-A-00		1JD25001	国際法総論Ⅱ	2	丸山 政己	春学期	火6,金6
JU-D251-A-00		1JD25101	対外政策論	2	松本 太	秋冬学期	木2
JU-D252-A-00	☆	1JD25201	International Organizations	2	中谷 純江	春夏学期	水1

JU-D253-A-00		1JD25301	アジア国際関係史	2	長谷川 隼人	秋冬学期	金2
JU-D254-A-00		1JD25401	冷戦史	2	青野 利彦	秋学期	月1,木1
JU-D255-A-00		1JD25501	アメリカ政治外交史	2	【休講】		月1,木1
JU-D256-A-00		1JD25601	中国外交史	2	隋 立国	春夏学期	金3
JU-D257-A-00	☆	1JD25701	International Relations in Asia-Pacific	2	【休講】		火3,金3
JU-D258-A-00	☆	1JD25801	Case Study on International History	2	【休講】		木4
JU-D259-A-00	☆	1JD25901	Game Theory in International Politics	2	Xin Nong	春夏学期	火2
JU-D301-A-00		1JD30101	国際紛争処理法	2	【休講】		火6,金6
JU-D302-A-00		1JD30201	E U 法	2	中西 優美子	春学期	月3,木3
JU-D303-A-00		1JD30301	国際関係研究の方法	2	大林 一広	春学期	月2,木2
JU-D304-A-00		1JD30401	国際安全保障研究	2	秋山 信将	秋冬学期	火2
JU-D305-A-00		1JD30501	国際政治経済研究	2	中村 俊裕	集中 (夏1)	集中講義1
JU-D306-A-00		1JD30601	国際関係史研究	2	【休講】		金2
JU-D401-A-00	☆	1JD40101	Global Governance	2	秋山 信将	秋冬学期	水1
JU-D402-A-00	☆	1JD40201	Case Study on International Security	2	助川 康	春夏学期	水5
JU-D403-A-00	☆	1JD40301	Case Study on International Political Economy	2	Flonk Dani ë lle	春夏学期	火4
JU-D407-A-00		1JD40701	メディアと国際政治	2	佐藤 武嗣	秋冬学期	火5
JU-D408-A-00		1JD40801	国際政治の計量分析I	2	浅野 壘	春夏学期	火6
JU-D409-A-00		1JD40901	国際政治の計量分析II	2	浅野 壘	秋冬学期	火6
JU-D410-A-00		1JD41001	EU政策法	2	【休講】		月3,木3
JU-D413-A-00		1JD41301	EU環境法	2	中西 優美子	冬学期	月3,木3
JU-D414-A-00		1JD41401	サイバー空間と国際政治	2	川口 貴久	春夏学期	火4
JU-D415-A-00		1JD41501	危機管理論特殊問題	2	秋山 信将	春夏学期	火5
JU-D416-A-01		1JD41601	金融と国際政治	2	三好 敏之	秋冬学期	水5
JU-D417-A-00	☆	1JD41701	Quantitative Analysis in International Politics A	2	HUYNH Nguyen Khoi	秋冬学期	金1
JU-D418-A-00	☆	1JD41801	Quantitative Analysis in International Politics B	2	菊田 恭輔	春夏学期	木1
民事法部門							
JU-E201-A-00		1JE20101	民法 (総則・物権)	4	石綿 はる美	秋冬学期	火1,金1
JU-E202-A-00		1JE20201	民法 (債権各論)	4	西垣 怜央	春夏学期	月1,水1
JU-E204-A-00		1JE20401	民法 (家族)	2	石綿 はる美	春夏学期	金1
JU-E250-A-00		1JE25001	民法 (債権総論・担保物権)	4	鳥山 泰志	秋冬学期	月1,木1
JU-E251-A-00		1JE25101	民事訴訟法	4	八木 啓二	春夏学期	月3,木3
JU-E252-A-00		1JE25201	国際私法	4	竹下 啓介	秋冬学期	月2,木2
JU-E301-A-00		1JE30101	民事手続法概論	2	八木 啓二	秋冬学期	木3
JU-E302-A-00		1JE30201	生命科学と法B	2	【休講】		火2
JU-E401-A-00		1JE40101	知的財産法A	2	長塚 真琴	春学期	火1,金1
JU-E402-A-00		1JE40201	知的財産法B	2	長塚 真琴	夏学期	火1,金1
JU-E403-A-00		1JE40301	国際取引法	2	【休講】		他1
企業法経済法部門							
JU-F201-A-00		1JF20101	商法総則商行為・手形小切手	2	高橋 真弓	冬学期	月2,木2
JU-F202-A-00		1JF20201	労働法	4	相澤 美智子	秋冬学期	火1,金1
JU-F250-A-00		1JF25001	会社法	4	酒井 太郎	春夏学期	月1,木1
JU-F251-A-01		1JF25101	経済法Ⅰ	2	柳 武史	春学期	他0
JU-F252-A-00		1JF25201	経済法Ⅱ	2	柳 武史	夏学期	他0
JU-F401-A-00		1JF40101	企業法務	2	小林 一郎	春夏学期	木2
JU-F402-A-00		1JF40201	保険法	2	小林 道生	秋冬学期	月2
JU-F403-A-00		1JF40301	社会保障法	2	【休講】		他1
JU-F404-A-00		1JF40401	金融商品取引法	2	高橋 真弓	秋学期	月2,木2
JU-F405-A-00		1JF40501	商取引法	2	小林 一郎	秋冬学期	火2
刑事法部門							
JU-G201-A-00		1JG20101	刑法 (総論)	4	内海 朋子	春夏学期	火2,金2
JU-G202-A-00		1JG20201	刑法 (各論)	4	酒井 智之	秋冬学期	月2,木2
JU-G250-A-00		1JG25001	刑事訴訟法	4	緑 大輔	春夏学期	火2,金2
JU-G251-A-00		1JG25101	犯罪学	2	本庄 武	春学期	月2,木2
JU-G252-A-00		1JG25201	刑事政策	2	【休講】		火2,金2
JU-G301-A-00		1JG30101	少年法	2	松原 拓郎	春夏学期	火1
JU-G302-A-00		1JG30201	比較刑事法	2	王 雲海	夏学期	月3,木3
グローバル・ネットワーク論部門							
JU-I201-G-00		1JI20101	グローバル・ネットワーク論	2	【休講】		他1
JU-I250-A-00		1JI25001	文化交流とネットワーク	2	【休講】		他1
JU-I251-A-01		1JI25101	地域文化とネットワーク	2	早坂 静	秋冬学期	金2
JU-I252-A-00		1JI25201	法言語基礎論	2	【休講】		火2,金2
JU-I253-A-00		1JI25301	法言語歴史論	2	柏崎 順子	秋冬学期	火3
JU-I254-A-00		1JI25401	法の日本語	2	上東 亘	春夏学期	水5
JU-I401-A-00		1JI40101	交渉文化論 A	2	【休講】		木2

JU-I402-A-00		1J140201	交渉文化論B	2	【休講】		火3
JU-I403-A-00		1J140301	交渉文化論C	2	【休講】		木3
JU-I404-A-00		1J140401	法言語文化論A	2	【休講】		他1
JU-I405-A-00		1J140501	法言語文化論B	2	【休講】		他1
部門外講義							
JU-J401-A-00	☆	1J140101	Introduction to Japanese Law	2	吉田 聡宗	春夏学期	火2
JU-J402-A-00	☆	1J140201	Comparative Law	2	本庄 萌	秋冬学期	水6
JU-J403-A-00	☆	1J140301	Law and Philosophy	2	三浦 基生	秋冬学期	火4
JU-J701-A-00		1J170101	損害保険の法と実務	2	長塚 真琴	春夏学期	水3
JU-J702-A-00		1J170201	信託法	2	田村 直史	春夏学期	水3
JU-J703-G-00	☆	1J170301	GLP Core Seminar	2	秋山 信将	春夏学期	火2
JU-J704-G-00		1J170401	GLP国際セミナー（韓国）A	2	【休講】		他2
JU-J705-G-00		1J170501	GLP国際セミナー（韓国）B	2	クォン ヨンソク	GEP（冬）	他2
JU-J706-G-00	☆	1J170601	GLP国際セミナー（英国）A	2	（未定）	GEP（冬）	他2
JU-J707-G-00		1J170701	GLP国際セミナー（英国）B	2	【休講】		他1
JU-J708-G-00		1J170801	GLP国際セミナー（香港・台湾）A	2	【休講】		他2
JU-J709-G-00		1J170901	GLP国際セミナー（香港・台湾）B	2	【休講】		他1
JU-J710-G-00		1J171001	GLP国際セミナー（中国）A	2	【休講】		他2
JU-J711-G-00		1J171101	GLP国際セミナー（中国）B	2	【休講】		他1
JU-J712-G-00	☆	1J171201	GLP国際セミナー（ベルギー）	2	山田 敦	GEP（夏）	他2
JU-J713-G-00	☆	1J171301	International Law	2	スキファノ アドリアン	冬学期	月3,木3
JU-J714-G-00	☆	1J171401	EU Law	2	中西 優美子	秋冬学期	月1
JU-J715-G-00	☆	1J171501	Contemporary Issues in Anglo-American Law	2	ジョン・ミドルトン	春学期	火3,金3
JU-J716-G-00	☆	1J171601	私法とグローバリゼーション	2	【休講】		火2
JU-J717-A-00		1J171701	法律家と現代社会	2	秀島 晶博	春夏学期	木3
JU-J718-A-00		1J171801	テクノロジーとリーガル・イノベーション	1	【休講】		集中講義3
JU-J727-A-00		1J172701	法学入門（他学部）	2	（未定）	春夏学期	月2
JU-J728-A-00		1J172801	憲法（他学部）	2	矢島 基美	春夏学期	火1
JU-J729-A-00		1J172901	民法（他学部）	2	山本 弘明	春夏学期	木2
JU-J730-L-00		1J173001	法律実務入門	2	秀島 晶博	集中（冬4）	集中講義4
JU-J731-L-00		1J173101	企業法務の実務入門	1	木村 勝利	秋学期	金5
JU-J732-L-00		1J173201	特許法	2	【休講】		木3
JU-J733-L-00	☆	1J173301	Introduction to the U.S. Legal System	2	【休講】		他0
JU-J749-L-00		1J174901	企業法務インターンシップ	1	小林 一郎	通年	他6
JU-J734-G-00	☆	1J173401	GLP Core Seminar II	2	PARK JI YEON	秋冬学期	月3
JU-J735-G-00	☆	1J173501	GLP国際セミナー（米国）	2	深澤 一弘	GEP（冬）	他2
JU-J736-L-00		1J173601	法学特別講義A	2	【休講】		木2,木3
JU-J737-L-00		1J173701	法学特別講義B	2	東川 玲	春夏学期	火3
JU-J738-L-00	☆	1J173801	法学特別講義C	2	David Uriel Socol de la Osa	秋学期	調整中
JU-J739-L-00	☆	1J173901	法学特別講義D	2	David Uriel Socol de la Osa	冬学期	調整中
JU-J740-L-00		1J174001	法学特別講義E	1	【休講】		集中講義1
JU-J741-L-00		1J174101	法学特別講義F	1	【休講】		他1
JU-J742-L-00	☆	1J174201	国際関係特別講義A	2	中谷 純江	春夏学期	火1
JU-J743-L-00	☆	1J174301	国際関係特別講義B (International Relations and Domestic Politics)	2	Xin Nong	秋冬学期	火4
JU-J744-L-00	☆	1J174401	国際関係特別講義C	2	Victor Ferguson	秋冬学期	金3
JU-J745-L-00		1J174501	国際関係特別講義D	2	【休講】		他1
JU-J746-A-00		1J174601	国際関係特別講義E	1	【休講】		他1
JU-J747-L-00		1J174701	国際関係特別講義F	1	【休講】		他1
JU-J748-G-00	☆	1J174801	GLP国際セミナー（豪州）	2	田中（坂部） 有佳子	GEP（秋）	他2
教科に関する科目（※修得した単位は、「自由選択の単位」となる）							
JU-Z901-A-00		1JZ90101	日本史（法）（日本外交史）【教職課程/自由選択の単位/教科に関する科目】	2	クォン ヨンソク	春学期	月3,木3
JU-Z902-A-00		1JZ90201	外国史（法）（西洋近代法史）【教職課程/自由選択の単位/教科に関する科目】	2	勝又 崇	春学期	月4,木4
JU-Z903-A-00		1JZ90301	法律学（経・法）（憲法（総論・人権））【教職課程/自由選択の単位/教科に関する科目】	4	平良 小百合	秋冬学期	火3,金3
JU-Z903-A-00		1JZ90302	法律学（経・法）（国際法総論Ⅰ）【教職課程/自由選択の単位/教科に関する科目】	2	石塚 智佐	夏学期	火3,金3
JU-Z904-A-00		1JZ90401	社会学（法）（法社会学）【教職課程/自由選択の単位/教科に関する科目】	2	【休講】		火5
JU-Z904-A-00		1JZ90402	社会学（法）（犯罪学）【教職課程/自由選択の単位/教科に関する科目】	2	【休講】		月1,木1

JU-Z905-A-00		1JZ90501	哲学（法）（法言語基礎論）【教職課程/自由選択の単位/教科に関する科目】	2	【休講】		火2,金2
JU-Z907-A-00		1JZ90701	倫理学（法）（法哲学）【教職課程/自由選択の単位/教科に関する科目】	2	安藤 馨	秋学期	火2,金2